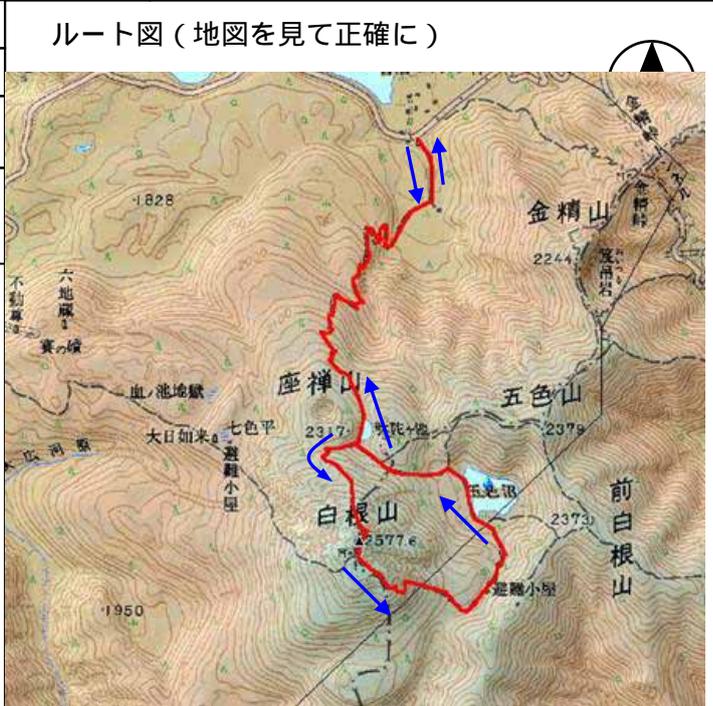


|                                |       |     |                |            |                           |
|--------------------------------|-------|-----|----------------|------------|---------------------------|
| 10月度 <b>例会</b> <b>個人</b> 山行報告書 |       | 報告者 | 杉本 孝           | 参加<br>メンバー | CL:竹内 幹雄<br>津田 廣一<br>杉本 孝 |
|                                |       | 報告日 | 10/12          |            |                           |
| 山 域                            | 北関東   | 山行日 | 11年 10月 01日(土) |            |                           |
| 山 名                            | 日光白根山 |     |                |            |                           |

|      |             |                  |
|------|-------------|------------------|
| 山行目的 | 群馬・栃木の名山を登る | コースタイム(天候:天気図記号) |
|------|-------------|------------------|

配布先  
集会:12  
山行:1  
リーダー  
原紙:集会担当者



10/01 晴  
05:40 中禅寺湖P  
06:05 菅沼キャンプ場横  
白根山登山口P着  
06:26 登山口発  
07:10 樹林帯 一本  
08:03 弥陀ヶ池 一本  
09:03 山頂  
09:30 下山開始  
10:15 避難小屋  
10:30 五色沼 一本  
11:20 弥陀ヶ池  
12:00 樹林帯 一本  
12:37 登山口着



山頂から見た  
五色沼

山行報告 菅沼の白根山登山口に到着すると、すでに、数十台の車が止まっていた。ナンバーを見ると、殆ど関東地方のナンバーだったが、1台岐阜ナンバーがあった。それにしても朝早くからこんなに車が多いなんて、人気の山なんだなぁ。と感じた。樹林帯のなだらかなところを歩いていく。50分程歩くと、急登に差し掛かったので、ここで1本取る。そして岩場を登り歩くこと40分、弥陀ヶ池に到着。朝靄の中、神秘的な光景だ。晴れていれば山頂が望めるはずだったが残念。風が強く肌寒いので、シャツを着込む。1本取った後、北側の座禅山との分岐を白根山方面に向かう。弥陀ヶ池を後に登っていくと、ガレ場の急登に差し掛かる。ここを登りきったら山頂である。山頂からの眺めは、初めガスっていてが次第に晴れ間が覗き、東に男体山、太郎山、女峰山が見えた。眼下には、五色沼もエメラルドグリーンで綺麗な。山頂も風が強く寒暖計が1.5を示していた。寒いので岩の陰にしゃがんで、行動食を摂り下山する。帰りは五色沼方面を回るコースを取る。山頂からすぐ下山すると、火口跡があり、これまでに数回噴火したことがあり、その後が残っている。暫く降っていくと、避難小屋があり、前白根山へここから行けるようになっている。ここから15分で五色沼に到着。周りに何も無いので、ここも風が強く寒い。上を見上げると、白根山が雄大だった。五色沼を後にし、弥陀ヶ池に向かう。今から登ってくる人も多い。山頂までは行かなくても、五色沼のハイキングを楽しんで帰る人もいるのだろうか。弥陀ヶ池は朝とは違い、くっきりと見え振り返ると、山頂も頭を覗かせていた。あとは朝来た道をひたすら降りただけである。樹林帯

の中に入ると風も止み、陽も当たらず。清々しい。駐車場に着くと、50台は超えていた車の数に、ただただ驚くばかりであった。

確認  
(リーダー)  
竹  
11/10/11  
内  
作成  
(報告者)  
杉  
11/10/09  
本

リーダー所見



頂上は1.5  
寒いで~す



ガスった白根山頂